

めざす子ども像

**やさしさとたくましさをもち、未来をきりひらく子どもの育成**  
**「確かな学力」と「豊かな心」をはぐくむことをめざす**

取組目標

**学校が大好きで、ふるさとが大好きな都跡の子どもを育てる。**

## 今年度の取組紹介

・自治会主催の「都跡ふれあいまつり」の文化発表会の部は、園・小・中・高・公民館が協力して運営し、地域住民と子どもがふれあう最高の場です。文化発表・作品展示を継続するとともに今年度も、都跡中学校生徒会の生徒が文化交流部のスタッフとなり、司会、お客さんの誘導、暗幕の開け閉め、せんとくんの係、片付け等活躍しました。



〔都跡ふれあいまつりの司会〕

・読書大好きな子どもたちを育てるために、こども園や小学校では、ボランティアによる読み聞かせを行い、読書する児童生徒が増えるよう工夫し、取り組んでいます。図書室活動では、今年度新たに本の修理を行いました。

・環境整備事業では例年通り園・小・中の環境整備を計画的に行いました。

・コミュニティースクールについて全国大会の視察や研修会を行いました。

・地域の教育力を高めるために、自治会と協働して子育て支援講演会、また、公民館長が毎回コーディネーター会議に参加し、公民館主催の「みあとキッズチャレンジ隊」などの子育て支援活動を協議会が協力しています。



〔さつまいも植え付け〕

## 今年度のまとめ

今年度も多くの成果がありました。取り組みを、ホームページ・ちらし等で広報するとともに、地域教育協議会の取組のパネル掲示を、各校園、公民館、ふれあい会館に巡回展示しました。昨年度PR不足を課題としたので、今年度から各種団体の定例会や各校園のPTA総会で地域教育協議会の活動などを報告しボランティア募集も行いました。発足から10年が経ち高齢化もみられるので。再登録と新たな人材の発掘を行った結果、参加意欲の向上や無理のない参加の仕方に移行してきました。

## 来年度に向けて

一点目として、「掲示板や回覧、配布物でPR」を行います。自治会掲示板、回覧、公民館、ふれあい会館などを利用し、広く地域住民に呼びかける新たな企画として、ボランティア募集などのパンフレットの作成をし、年度末に発行している広報紙とあわせて、内容や紙面の工夫について検討していきます。新しいボランティアの方にあつた研修を行い支援に合ったボランティアの育成を図り、人的なつながりや協議会をさらに発展させ新たな広がりをお願いします。地域内での顔を合わせでの地道な情報提供や協力の呼びかけは継続して行います。とくに教職員との親交を密にし、お互いに信頼しあえる関係を作ります。二点目として「年度初めに新役員へPR」を行います。コーディネーターが各種団体の年度初めの会議に出向き、まずは協議会の取り組みを知ってもらう機会を設けたいと考えています。伝える相手に響くようなメッセージや映像の工夫も必要だと思われます。今年度末も「報告交流会」を実施しボランティアの方々といろいろな意見交換ができました。それぞれの活動は、来年度から始まるコミュニティースクールでの、校長の教育活動や基本方針の説明を受け学校運営協議会が承認し、ディレクターを中心に情報提供や支援活動を行う基礎作りになりました。

めざす子ども像

**やさしさとたくましさをもち、未来をきりひらく子どもの育成**  
**「確かな学力」と「豊かな心」をはぐくむことをめざす**

取組目標

**人を愛する心や学校・地域を愛する心を育てる。**  
**地域で育つ中学生として、地域の一員としての役割をになえる子どもの育成。**

## 今年度の取組紹介

29年度都跡ふれあいまつりでは、本校生徒が文化交流部のスタッフとして、当日の司会、案内、カーテンの開け閉め、片付け等の仕事を行いました。吹奏楽部の演奏や美術部の作品展示、「スーパーボールすくい」、「あてもの」の手伝いなども行い地域の方々に見ていただきました。



[みやとふれあいまつり]

環境整備事業については、地域の方々が生徒と協働できる部分については共に活動し、特に、さつまいもの栽培では、みあと学級の生徒と、地域の方、また、ゴーヤの栽培では、300近いゴーヤを収穫しました。

地域・PTA・生徒・教職員（総勢150名以上）の夏期清掃作業で、グラウンド整備と北館校舎1階の塗装作業では、作業後校舎内が明るくなったと好評でした。



[琴講習会]

教育講演会、マナー講習会、琴講習会、職業人に学ぶ会等々、地域の方々にご協力をいただいていたの取り組みを例年通り行いました。



[夏期 地域・PTA・  
教職員・生徒  
清掃作業]



## 今年度のまとめ

コーディネーターを中心としたボランティアの数々の取組、(ゴーヤのグリーンカーテンづくり、パンジー・マリーゴールド・葉ボタン等の園芸、夏の校内美化作業や季節ごとの図書室の飾り付けなど)が展開されていますが、これらの取組を継続するとともに、学校・生徒とボランティアの連携を進め、地域ができる支援と学校が必要としている支援をよりリンクさせることが今後の課題です。また、実際にボランティア活動に参加いただける方を増やし、地域の教育力の再生につなげることが課題でしたが、地域で育つ中学生として、地域の一員としての役割を担える子どもの育成が新しい課題だと思われまます。

## 来年度に向けて

今後も主体的に地域に貢献していける子どもの育成を重点取組としたいと考えます。地域の方々へ何かしてもらっただけではなく、自分たちには何が出来るかを考えさせていくことに取り組んでいきたいと思ひます。

めざす子ども像

**やさしさとたくましさをもち、未来をきりひらく子どもの育成****「確かな学力」と「豊かな心」をはぐくむことをめざす**

取組目標

**世界遺産の地域都跡で暮らし、都跡を学び、都跡を誇れる児童の育成**

## 今年度の取組紹介

## ○ 地域懇談会

今年度も、管理職だけが地域との窓口になるのではなく、他の教職員と地域の方々との距離感を縮め、地域の方に教職員のことを知っていただくために「地域懇談会」を開催しました。「地域懇談会」では、小グループに分かれて懇談し、全教職員が地域の方々と親睦を深めることができました。

また、今年度も校務分掌の中に「地域教育推進部」を設け、8名の教員を配置しました。「地域教育推進部」の担当者は運営委員会への参加や「地域懇談会」の企画、運営を行うことにより、学校と地域とのパイプ役として「学校の垣根」を低くする役割を果たしてくれています。



地域懇親会

## ○ みあとありがとうフェスタ

栽培体験活動や昔の遊び・昔の暮らし体験学習、そして日々の見守り支援など、様々な場面でお世話になっている地域の方々に感謝の気持ちを込めて、今年も全校で「みあとありがとうフェスタ」を開催しました。当日は、各学年と全校による合奏・合唱を聴いていただきました。



みあとありがとうフェスタ

## 今年度のまとめ

- 地域の方々は、「子どものためなら」とか「子どもと一緒にいると元気をもらえる」と考え、様々な場面で学校に協力してくださっています。また、年々ボランティアを希望してくださる方も増えてきています。教職員や児童は、学校行事を通してこのような地域の方々の温かい気持ちに実際に触れることで、地域の方々の思いを知ることができたと思います。こうした地域の方々と子どもたちが一緒に活動する場面が増え、教職員が打合せや学校行事を通して地域の方々とつながることが、「地域とともにある学校」として、学校と地域がともに子どもたちを育てていく推進力になっていると考えます。

## 来年度に向けて

- 今年度も「児童から地域の方々が見える」「教職員から地域の方々が見える」そんな関係づくりを進めることができました。来年度以降もこの歩みをより確かなものにするために、地域の方々と児童・教職員が触れ合い、つながる場面を確立・拡大していきたいと考えています。

めざす子ども像

**やさしさとたくましさをもち、未来をきりひらく子どもの育成  
「確かな学力」と「豊かな心」をはぐくむことをめざす**

取組目標

**みんなで遊びを創る笑顔があふれるこども園**

#### 今年度の取組紹介

- 栽培活動事業では、地域の方に植え方や育て方を教わり、地域・保護者・園が連携して、1年を通して野菜や花の栽培を行ってきました。育てたトマトを給食の食材に加え、地域の方を園にお招きして一緒にリリコパーティー（リリコという品種のトマト）をしました。地域の方と一緒に育て、収穫し、食する喜びを感じることができ、地域の方とのつながりも深まりました。他にもサツマイモ、大根、玉ねぎなどを栽培し、水やり、草引き、施肥などの世話をすることも教えていただき、野菜や花の生長に興味をもって進んで世話をするようになりました。地域の方の温かい心に触れ、親子の語らいの場が増え、子どもたちは、様々なひと・もの・ことと出会い、栽培活動を通して、人とつながる力や豊かな心を育むことができました。



- お話の会では、地域の方による月1回の『わくわく絵本タイム』や、保護者による月2回の『ママの絵本』を実施してきました。今年度は、年間を通じてたくさんの方に来園いただき、預かり保育や子育て支援（未就園児保育）でも絵本の読み聞かせをしていただきました。手遊びやピアノのBGMなど、趣向を凝らした楽しいお話の世界にひたり、子どもたちはよりお話に興味をもち、絵本が大好きな子どもたちに育ちました。また、地域の方だけでなく、保護者も交代で月2回絵本の読み聞かせをしてくださり、絵本を通してたくさんの方とかかわりをもつことができました。



#### 今年度のまとめ

- 地域や保護者の方の協力を得て、栽培活動・お話の会・園内の環境整備・感動体験・広報活動に取り組みました。年間を通してたくさんの方に来園いただくことで、地域の方に「タッチ！」などと進んで触れ合ったり、「また来てね」と声をかけたりして、地域の方を身近に感じ、親しみをもって接したり、次回を楽しみにしたりするようになりました。たくさんの方との出会いを通して、人とかかわる経験を積み重ねることができ、地域の方に温かく見守られ、感謝の気持ちや思いやりの心を育むことにつながりました。また、地域や保護者の方からは子どもたちの様子を見ていただくことができ、園の教育・保育を理解していただくとともに、1年の成長を感じてもらう良い機会となりました。

#### 来年度に向けて

- 地域の方の協力を得ながら、子どもたちにとって豊かな経験となるよう、活動を継続実施し、さらに地域と連携して計画を進めていきたいです。次年度も地域・園・保護者が『みんなで遊びを創る笑顔があふれるこども園』を目指していけるように教育・保育を充実させたいと思います。